

# S&P 500<sup>®</sup> 配当貴族指数<sup>®</sup>

## S&P 500 配当貴族指数

### S&P 500 構成銘柄の増配優良企業

16世紀の大航海時代、オランダや英国の貿易船の船長は、航海を行う前に投資家から出資を募り、航海が終わる度に投資家に配当を支払っていました。これが配当の起源となりました。現代に目を戻すと、1956年以降、S&P 500のトータル・リターンの内、約3分の1は配当が占めています。<sup>1</sup> 今日において、安定した配当収入は値上がり益と同様に重要なリターンの源泉であると考えられています。

S&P 500 配当貴族指数は、米国配当戦略の主要ベンチマークとして世界で広く認識されています。S&P 500 配当貴族指数は、米国株式市場の代表的なベンチマークとして有名なS&P 500に基づいて構成されており、単なる高配当企業の指数ではなくて、S&P 500の中で25年以上連続して毎年増配している企業のパフォーマンスを表しています。

<sup>1</sup> 値上がり益が3分の2を占めている。

25年以上にわたり増配を継続できる企業は、どのような特徴を持っていると言えるでしょうか？第一に、こうした企業は様々なビジネス・サイクルにわたり、安定して業績を伸ばしています。第二に、こうした企業では、業容が拡大する中で、経営陣が株主還元強化に取り組んでいます。

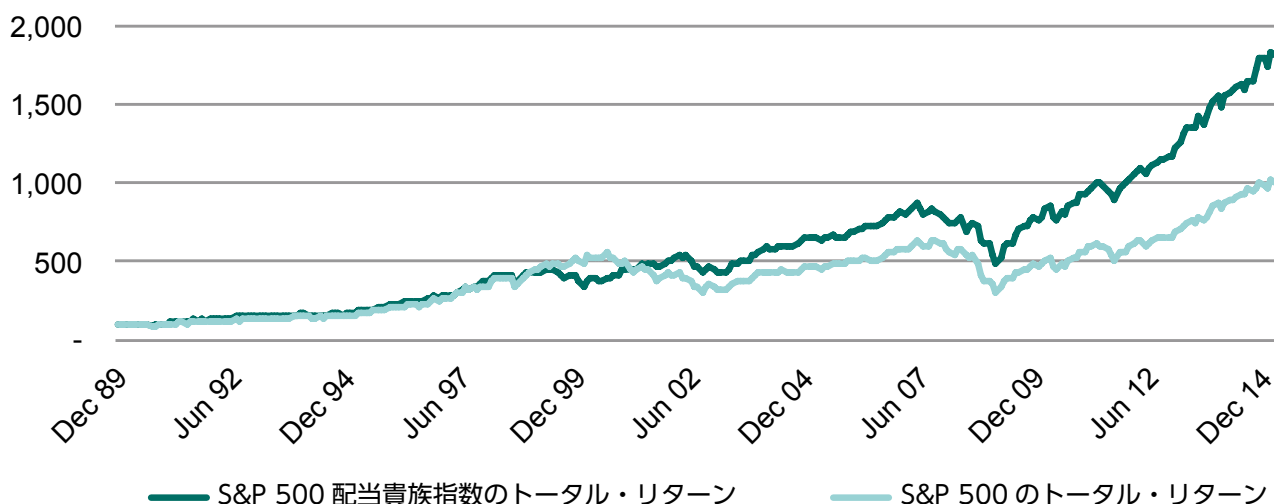
この指数の構成銘柄の中には、50年以上（指数採用基準の2倍）にわたり増配を継続している企業もあります。その例としては、3Mや、Coca-Cola, Colgate Palmolive, Procter and Gamble, Emerson Electric, Johnson and Johnsonといった有名企業や、Genuine Parts Company や Dover Corp といった、そこまで一般に名前が知られていない企業もあります。

## 指数の特徴

S&P 500 配当貴族指数は、最も歴史の古い配当戦略指数の1つです。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは10年間にわたりこの指数の算出を行っており、バック・テスト期間は25年間に及びます。過去25年間において、S&P 500 配当貴族指数の年率トータル・リターンは12.2%となっており、これに対してS&P 500の年率トータル・リターンは9.6%にとどまっています。また、この指数のボラティリティはS&P 500を下回っています。<sup>2</sup> したがって、過去の状況を見る限り、長期にわたり増配を継続している企業は、そうでない企業をアウトパフォームしており、さらにリスクも小さいと言えます。

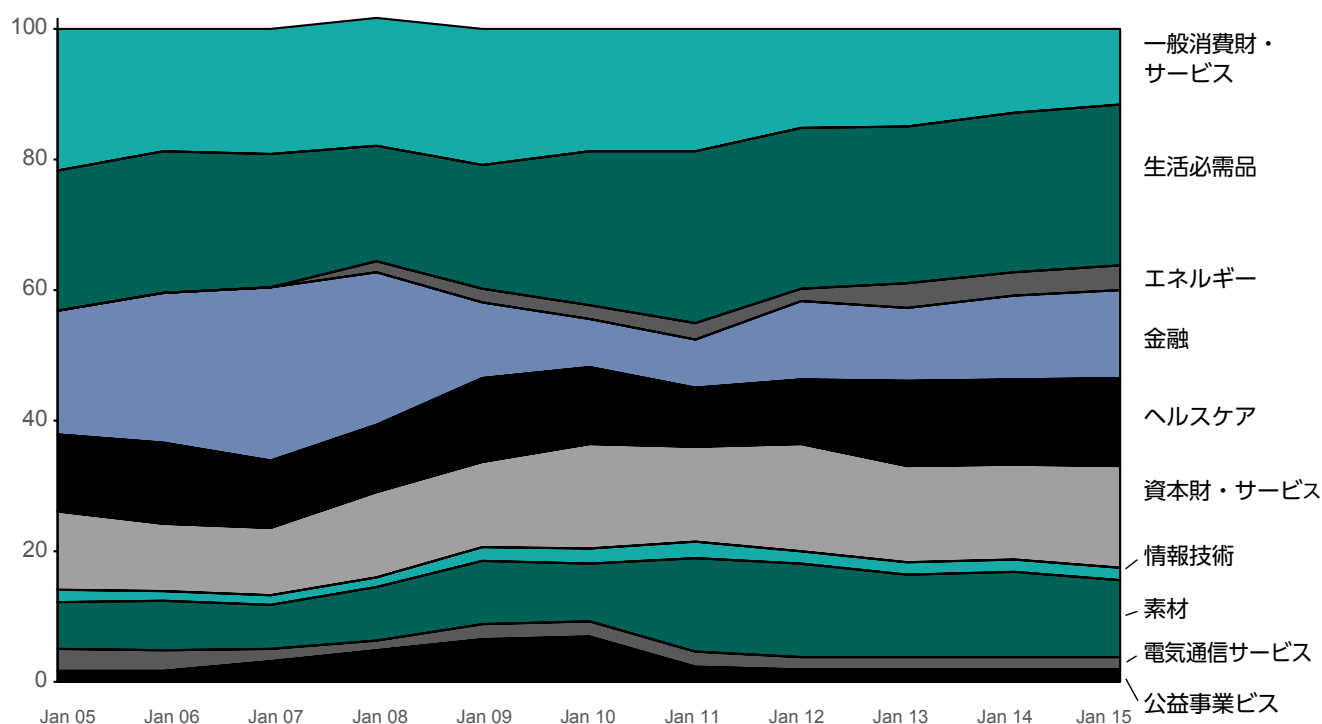
<sup>2</sup> 2014年12月31日現在

## 過去25年間におけるS&P 500 配当貴族指数とS&P 500のパフォーマンス（配当を含む）



出所：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス及び（または）その関連会社。2014年12月31日現在。図表は説明目的のためだけに提供されています。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。図表に示されているリターンは、投資家が証券を購入する際に支払う販売手数料や報酬を考慮したものではありません。これらのコストにより、パフォーマンスが低下する場合があります。

## S&P 500 配当貴族指数のセクター配分の推移



出所：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス及び（または）その関連会社。2014年12月31日現在。図表は説明目的のためだけに提供されています。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。

増配を継続している企業は S&P 500 の全ての業種に存在しており、高配当として知られている業種（公益事業など）以外にも存在しています。

## 指数のメソドロジーと算出

S&P 500 配当貴族指数は、ルールに基づいた透明なメソドロジーにより管理されており、このメソドロジーについては弊社ウェブサイト ([www.spdji.com](http://www.spdji.com)) よりご覧いただけます。市場で取引が行われている時間は、15 秒毎に指数の計算が行われ、配信されています。日々の指数値は、主要データ配信会社を通して確認することができ、弊社ウェブサイトでも公開しています。



## パフォーマンス開示

**S&P 500 配当貴族指数は 2005 年 5 月 2 日に提供開始されています。**設定日以前の全てのデータはバックテストにより作成されています。過去の運用実績は将来の運用成果を保証するものではありません。バックテストされたパフォーマンスは実際のパフォーマンスではなく、仮説に基づいたものです。バックテスト計算は、指数が正式に算出開始された時に有効であったメソドロジーと同じ方法に基づいています。設定日とは、指数を算出する上で固定値を設定した日付で、指数の値が初めて現実のものとなった日付を指します。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、算出開始日を、例えば当社の公開ウェブサイトや外部企業へのデータフィードを通じて、指数値が一般に配信された日と定義します。

指数の過去のパフォーマンスは将来の結果を示唆するものではありません。当指数を算出するのに使われた計算方法を予想して適用しても、提示したバックテストのリターンと同一のパフォーマンス結果が得られるとは限りません。バックテスト期間は、必ずしも指数の入手可能な履歴全体とは一致しません。リバランス、リバランスのタイミング、構成銘柄の追加と削除の基準、及び指数算出方法など指数の詳細については、[www.spdji.com](http://www.spdji.com) から入手できるメソドロジー資料を参照してください。

指数のリターンは、投資家の資産を実際に取引して得られる結果を表していません。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC は、指数を維持し、提示、或いは言及された指数のレベルとパフォーマンスを算出していますが、実際の資産を運用してはしません。指数のリターンには、それを実現する証券を投資家が購入する際に支払う販売手数料や報酬は反映されていません。こうした報酬や手数料が課されると、実際またはバックテストのパフォーマンスは提示されたパフォーマンスを下回ることになります。

さらに、仮説を含む情報が持つ別の限界として、一般に指数は後知恵を利用して作成されています。バックテストされたデータは、後知恵の指数算出方法と指数構成銘柄選択を反映しています。仮説を含む記録は、実際の取引が持つ金融リスクの影響を完全に説明することはできません。例えば、指数情報を作成しているときには考慮されていなかった株式（或いは債券、或いはコモディティ）市場に関連する数多くの要因がありますが、これらすべてが実際のパフォーマンスに影響を与える可能性があります。

## 免責事項

著作権 © 2015 年 マグロウヒル・フィナンシャルの一部門である S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC。不許複製、本資料の全体または一部の再配布、複製、そして（または）複写を書面による承諾なしに行うことを禁じます。S&P、及び STANDARD & POOR'S は、スタンダード・プアーズ・ファイナンシャル・サービスーズ LLC の登録商標です。ダウ・ジョーンズは、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズ LLC（以下「ダウ・ジョーンズ」）の登録商標です。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC、ダウ・ジョーンズ或いはその関連会社（これらを合わせて「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス」という）は、いかなる指数におけるアセットクラス、業種内容の正確性に関し、保証等の明示、黙示のいっさいの保証を否認するものとします。また、それらのデータに関するエラー、欠落、中断に関し、責任を負わないものとします。過去のパフォーマンスは将来の投資成果を保証するものではありません。この資料は何らかのサービスを提供するものではありません。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC が提供する全ての情報は、個人とは無関係であり、いかなる個人、事業体または集団のニーズに合わせて調整したものではありません。指数に直接投資することはできません。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数を第三者にライセンス供与することに関連した報酬を受けています。指数が表すアセット・クラスへのエクスポージャーは、指数に基づく投資可能商品を通して得られます。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、第三者が提供し、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数のリターンに基づく投資リターンを提供することを目指す投資ファンド、或いはその他のビークルを提供、推奨、販売、宣伝、或いは運用することはありません。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは投資顧問会社ではなく、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、そうした投資ファンド或いはその他のビークルに投資する適否に関して表明することはありません。格付および他の分析情報は、主に S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの関連会社であるスタンダード・プアーズ社、並びに S&P キャピタル IQ 社が提供しているものであり、その内容、声明に関しましては、その時点での当該関連会社の意見であり、事実を表すものではありません。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数に関する詳細はこちら [www.spdji.com](http://www.spdji.com) をご参照下さい。